

VOICE of YOGA

ヨギたちの今をレポート!

高校生からママまでが受講中。

目指せ!

ヨガインストラクター

学生や出産を控えた妊婦さん、小さな子供のいるママたちが、
ヨガインストラクターを目指して通う「アヤボディーアーキテクチャー」をご紹介します!

text by Minako Noguchi

「医師として働く上で、
ヨガを一つのツールにしたいとインストラクターに。今後は、医学との架け橋になりたいです」

守山未唯さん

学生の受講者も 増えています

「出産までは実技ができなかった分、座学に力を入れて勉強しました。産後もスムーズに再開でき、無事卒業できました」

妹尾博子さん

藤井大輔さん

「母に勧められ、高校3年間通いました。座学のイン&アウトやボランティアを経験し人前で話すことが得意に」

誰もが受けやすい

アヤボディーアーキテクチャー 養成コースの魅力

- ・子供と一緒に授業が受けられる
- ・校外学習、ボランティアがある
- ・遅刻早退もOK
- ・妊婦さんも受けられる
- ・月6,600円から受講できる

「子供が小さい上親も遠く、自分の時間は週末のみでしたが無理なく通えました。ヨガの喜びを伝えていきたいです」

田中綾さん

「入学直後に妊娠がわかりましたが、自分の妊娠出産と同時にマタニティヨガを学ぶことができ、勉強になりました」

田中裕子さん

子供と一緒に学んでいます

妊娠中でもOK

まず第一に「イン&アウト」。座学の授業内容に合わせて出されるテーマについて自分の考えを発表するプログラムで、日頃の自分の考えを整理できます。また、人前で表現豊かに話す訓練にもなり、面接やオーディションで実力を発揮する力に繋がります。第二に

自己主張能力&行動力を 高める4大カリキュラム

「快適に、負担なく活躍の道を歩んで欲しい」という思いからヨガインストラクター養成スクールを開講したアヤボディーアーキテクチャーの代表・橋本彩さん。誰もが通いやすい独自のシステムを作り、職業訓練としても役立つ実践的な講座を提供しています。これからのヨガ業界で、インストラクターとして自ら稼ぐことができる自立した人材を育てること。そのため、養成講座には、4つの鍵となるカリキュラムがあります。

目指すは自ら稼げる人。 プロの育成に尽力



橋本 彩さん

アヤボディーアーキテクチャー代表。全米ヨガアライアンス認定全資格の師範として、国内での資格者の普及に尽力。プロとして自立する力を伝授している。

AYA BODY ARCHITECTURE 全米ヨガアライアンスの 全資格が取得可能!



全米ヨガアライアンス認定、RYT500、RYT200、RPYTマタニティヨガ、RCYTキッズヨガの資格を取得できる日本で数少ないスクール。アーユルヴェーダやシニアヨガなどの資格講座も充実している。www.aya-bodyarchitecture.net

「校外学習」。インストラクターの評価は、資格と同様に経験が問われるため、スクール外の施設を訪問し、インストラクターとして経験を積みみます。

そして第三に「ボランティア」。自ら仕事を作り出せるように自分でボランティア先を探し、交渉、営業活動を体験します。第四には「アシスタント経験」。スクールに一般の人を受け入れ、アシスタントとしての仕事を体験することで「自分ならこうしよう」と前向きなアイデアを得ることが出来ます。

「これらのカリキュラムを通して自己主張能力や行動力が高まり、人間的にも成長できます。自分に自信のない人にこそ、ぜひ体験し未来を切り拓いて欲しいです!」